

新規事業採択時評価結果（平成18年度新規事業化予定箇所）

担当課：有料道路課

担当課長名：木村 昌司

路線名	東九州自動車道 しいだみなみ うさ 椎田南～宇佐	事業区分	高速自動車 国道	事業主体	西日本高速道路(株)
起終点	自：福岡県築上郡築上町上ノ河内 至：大分県宇佐市山本			延長	2.8 km
事業概要 東九州自動車道は、北九州市を起点として、大分市、延岡市及び宮崎市を經由して鹿児島市に至る延長約436kmの高速自動車国道である。					
事業の目的、必要性 築上町～宇佐市間は、並行する一般国道10号とのダブルリンクによる道路交通の信頼性の向上、北九州市と中津市間等との旅行時間の短縮、一般国道10号の混雑緩和・地域環境改善及び沿道地域の活性化に寄与する重要な区間であり、社会経済活動の発展を大きく促進するものである。					
全体事業費	1,030億円		計画交通量	7,900～9,400台/日	
費用対効果 分析結果	B/C	総費用 828億円 （事業費：753億円 維持管理費：75億円）	総便益	1,902億円 （走行時間短縮便益：1,712億円 走行費用減少便益：141億円 交通事故減少便益：50億円）	
	2.3			基準年 平成17年	
感度分析の結果 交通量変動：B/C=2.7（交通量+10%） B/C=2.0（交通量-10%） 事業費変動：B/C=2.1（事業費+10%） B/C=2.5（事業費-10%） 割引率変動：B/C=2.0（割引率+1%） B/C=2.7（割引率-1%）					
事業の効果等 <ul style="list-style-type: none"> 指標2（新幹線・空港へのアクセスが向上する） 円滑なモビリティの確保（新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる（小倉駅 大分市）） 指標11（並行道路の交通量減少により、騒音レベルが低減される） 生活環境の改善・保全（並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待されている（一般国道10号）） 指標13（緊急輸送道路の代替路として、現況の迂回路より短縮が図られる） 災害への備え（緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する（一般国道10号）） 他9項目に該当					
関係する地方公共団体等の意見 費用対便益及び採算性ともに高水準であることから、有料道路方式による早期整備を要望。用地取得や文化財調査等に対して地元自治体や経済界等とともに全面的な支援を行うこととしており、早期の完成を西日本高速道路(株)に対して強く要望している。（福岡県）					
事業概要図					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。